

平成二十七年 度

文責 上村公之

玉東中学校便り

【共に学び、共に感動を】

第八号 平成二十七年十月二十六日

玉東魂・玉東愛 深めよう、玉東中の誇りと絆

十月十八日(日)に玉東中学校文化祭を開催しました。このテーマには「玉東中生徒としてのスクールプライドを持ち、仲間との絆を深めよう」という思いが込められています。

まず、本校の文化の象徴とも言える吹奏楽部の演奏で幕が開きました。迫力ある演奏は聴く人全てを魅了しました。次に作文発表、英語暗唱と続き、文化祭のメインでもある各学年によるステージ発表を行いました。

一年生は、中央公民館の図書室が、町民にとって親しみやすくなるように「新しい図書室のリニューアル案」や「マスコットキャラクター」を発表しました。

二年生は、九月に四日間、町内外の二十六の事業所で行った職場体験学習を通して学んだことを、

キャラクターの「オレンジ君」



劇で発表しました。

三年生は、劇を通して、ネットいじめの実態に迫り、生徒会がつくった電子機器の使い方ルールをもう一度確認して欲しいと訴えました。また、幕間には、創作ダンスや大正琴の演奏、生徒会による「玉東レンジャー」ショーもあり、大いに盛り上がりました。

午後は文化祭の華とも言える「合唱コンクール」を行いました。授業はもとより、始業前、昼休み、放課後と練習に励んできた成果を発表しました。クラスの一つにしたハーモニーが体育館中に響き渡る素晴らしい合唱ばかりで、審査に来ていただいた先生からも、玉東中の合唱のレベルの高さを褒めていただきました。

テーマに沿って、中学生の思いがしっかりと詰まった、充実した秋の一日でした。生徒の頑張りを最後まで温か



レストランでの職場体験の様子



3年生の劇「魔術」の1シーン



金賞を獲得した3年生の合唱

く見守り励ましてくださいました保護者や地域の皆様、本当にありがとうございます。

中体連駅伝大会開催

十月二十一日、横島町の熊本牧場付近周回コースで、男子六区間(約20km)、女子五区間(約12km)で、管内十六校の学校対抗戦形式で駅伝大会が開催されました。昨年度の大躍進(前年度より男子十位アップ、女子六位アップ)を更に上回ろうと、年間を通しての朝のマラソン、夏休みの陸上練習、九月からの放課後の練習と、選手は一生懸命に長距離のトレーニングに取り組んできました。

その結果、男子は八位、女子は五位という結果でした。女子は一区の長沼さんが区間二位という走りでチームを勢いに乗せ、昨年度を更に五位もアップする好成績でした。男子は、残念ながら目標には届きませんが、次年度につながることを確信できたレースでした。

女子スタート直後の先頭集団



玉東中1年生ペアのタスキリレー

